

山梨大学  
UNIVERSITY  
OF  
YAMANASHI



海外留学プログラム  
Study abroad program

2022年度



1. 海外研修・交換留学制度について

2. 夏季・春季海外研修の紹介

- ▶ケンタッキー大学
- ▶グランド・ビュー大学
- ▶ノーザン・アイオワ大学
- ▶レスター大学
- ▶ブリティッシュ・コロンビア大学イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート
- ▶杭州電子科技大學、釜慶大學校、マレーシア・ベルリス大学 (INTER-UNIVERSITY EXCHANGE PROJECT の紹介)

3. 交換留学の紹介

- ▶交換留学先大学一覧
- ▶交換留学体験記
- ▶交換留学の実際をインタビュー

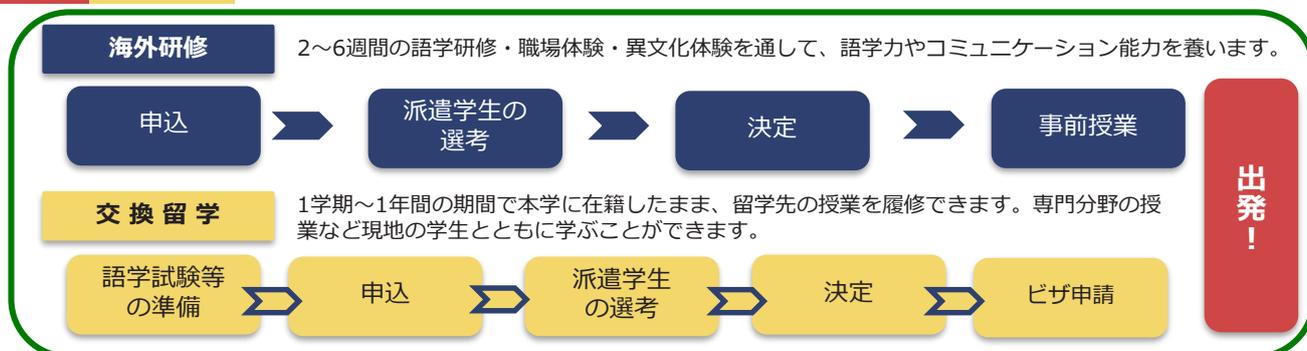
4. 留学の年間スケジュール

5. 国際交流センター・  
国際企画課のサポート

# 海外研修・交換留学制度について

山梨大学には、①「海外研修」（留学の第一歩として、語学研修や職場・文化体験を主目的としたプログラム/2～6週間）と②「交換留学」（さらにステップアップして学ぶためのプログラム/5～12か月）があります。

## 海外研修・留学へのステップ



## 海外研修・交換留学で単位取得！

<b>海外研修</b> (本人の申請により) 修了証書等の提出に基づき、単位認定が可能です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>語学教育科目部門 2単位</li> <li>人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学Gateway I/II」1単位</li> <li>人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外職場文化体験 I/II」1単位</li> </ul>
<b>交換留学</b> 留学先大学で取得した単位は、成績証明書に基づく審査(あるいは判断)を経て、認定されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部学生は60単位まで大学院学生は10単位まで単位認定が可能</li> <li>人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学Gateway I/II」1単位</li> </ul>

## 充実した奨学金サポート！

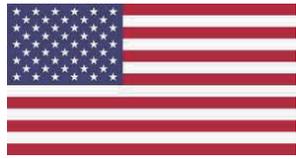
山梨大学では海外研修・留学に参加する学生をサポートする奨学支援金制度があります。条件を満たす学生は奨学金を受給して渡航することができます。参加者のほとんどが奨学金を受給しています。

『返済の必要がない奨学金』（「日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金」、「山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金（工学部、医学部）」、「山梨大学留学応援プログラム」、「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」、「山梨県若者海外留学体験人材育成事業（山梨県大村智人材育成事業）」など）があります。

## 費用と奨学金の例（海外研修）

プログラム名	期間	参加費 (旅行代金、授業料、 宿泊費、保険料等)	奨学金 ※2019年度実績
ケンタッキー大学 (米国)	5週間	約47万円	16万円 JASSO奨学金 12万円 秋山奨学金 工学部対象 15万円 秋山奨学金 医学部対象 7万円 山梨大学留学応援プログラム
レスター大学 (英国)	4週間	約60万円	12～15万円 秋山奨学金 工学部、医学部対象 7万円 山梨大学留学応援プログラム

※年度・学部・派遣先国によって、奨学金の金額が変動します。詳細は各プログラムの募集要項にてご確認ください。



8~9月  
時期

5週間  
期間

約47万円  
費用

## ケンタッキー大学 英語・文化研修+海外インターンシップ

📍 米国 ケンタッキー州 レキシントン市

### 大学

ケンタッキー大学は規模が大きく、18の学部と大学院があります。スポーツが強く、アメフト・バスケットは全米でも屈指の強豪校として有名です。広大なキャンパスにはアメフトスタジアム・15の図書館・ジム・レストラン・野球場などの施設があります。

### 滞在地域

ケンタッキー州のレキシントンに滞在します。レキシントンは、都市の中心に大学があり、学生に対する手厚い支援があります。また東部近郊は自然豊かで、乗馬体験・バーボン工場の見学・自然公園の散歩などができます。

### この研修でできること！

ケンタッキー大学の Center for English as a Second Language (CESL)での英語・文化研修と、現地日系企業または教育機関でインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）に参加します。

3週間の語学研修では、テストの結果に応じてレベル分けされ、各国から来た学生で構成される小人数クラスできめ細やかな指導が受けられます。

総合的なクラスの他に、スキル別に自分の学びたい分野を選んで参加するクラスもあり、自分に必要な語学力の習得ができます。

現地の学生との合同クラスや交流活動もあります。



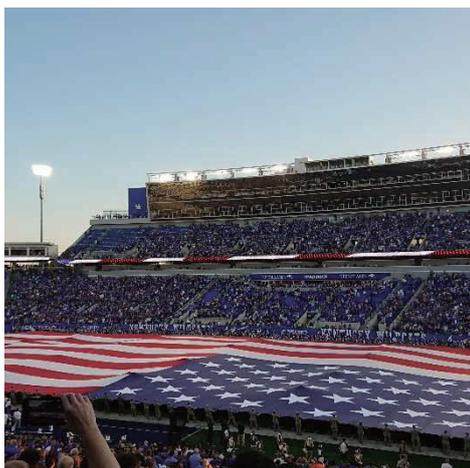
### A Day at University of Kentucky

7:00	起床
8:45	大学到着
9:00-9:50	リーディングの授業（50分）
10:00-11:00	ちょっと早めのランチ 大学内にレストランもあるよ！
11:00-13:50	3コマ連続で授業 文法、リスニング、スピーキングなど
14:00-19:00	自由時間！！ 友達と一緒にスポーツ、ショッピング、 筋トレ、お散歩など
19:00-21:00	パーティーに参加！新しいお友達作り！
21:30-23:00	ルームメイトとおしゃべり、課題
23:00	就寝



### VOICE (工学部 大神田 康平さん)

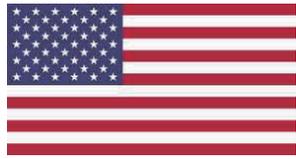
充実したプログラムで、期間も短く、経済的にも長期留学と比べて安価であり、参加しやすいと感じました。また、工学系のインターンシップがあり、大学で学んだことが現場でどう使われているかを知ることができただけでなく、専門的な知識も教えていただき、良い経験になりました。



★語学カアップ: 英語圏に行き、ネイティブの英語を聞くことでスピーキング・ライティング・リスニング能力が特に伸びたと実感しています。

★内面的変化: この研修を通して、良い意味で自己中心的になることができました。第1言語が違うからこそ、自分の存在をアピールして認識してもらおうと努力できるようになりました。

1ヶ月の研修で長期留学に対してもイメージがわきました！



Grand View University



8~9月  
時期

5週間  
期間

約60万円  
費用

## グランド・ビュー大学 英語・文化研修+海外インターンシップ

米国 アイオワ州 デモイン市

### 大学

グランド・ビュー大学はデモイン市に1896年に設立され、100年以上の歴史をもつ大学です。放課後や週末にはバスで10分ほどの場所にあるダウンタウンへアクセスすることが可能です。

### 滞在地域

アイオワ州の州都デモイン市内に滞在します。デモイン市と甲府市は1958年に姉妹都市提携を行いました。またアイオワ州と山梨県は1960年に友好交流協定を締結し、現在も交流が続いています。デモイン市には米国最大手の保険会社の本社があり、アイオワ州の経済・文化の中心地となっています。

### この研修でできること！

グランド・ビュー大学における英語・文化研修と現地の企業・関係機関においてインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）に参加します。

語学研修では、Intensive English Classes（山梨大学特設クラス）において週20時間の英語レッスンを受講します。

また、週末に現地家庭でのホームステイをする機会も設けられており、学んだ英語を実際に使いながら、アメリカ文化を体験することができます。その他、現地学生との交流も行います。

最終週のインターンシップでは、現地の企業・関係機関において業務内容を間近で見学することができます。



### A Day at Grand View University

7:00	起床→カフェテリアで朝ご飯→授業へ
9:00-12:00	午前は文法、発音の授業
12:00-13:00	クラスメイトとランチ
13:30-15:30	地元野球チームの試合を観戦！ in ダウンタウン
15:30-18:00	アイオワの歴史を歩きながら学ぶ
18:00-20:00	デモイン市と甲府市の姉妹都市交流パーティーへ出席
20:00-21:00	パーティーで知り合った方の自宅に招かれ英語でコミュニケーション
21:00	トランプや卓球を楽しむ
0:00	就寝



キャンパスの様子

### VOICE (工学部 八板光輝さん)

このプログラムは、現地の企業・関係機関でインターンシップが出来るという点が大きな特徴です。

研修に参加するからには、生きた英語を使い、海外で就業体験をしたい、またそれが将来的に就職活動をする際に非常に良い経験となると考えました。渡航する直前は、自分の英語力のなさを痛感し、キャンセルしたい・・・とさえ考えましたが、実際に参加して、本当に貴重な体験ができたと思います。

特に、インターンシップでは、、、

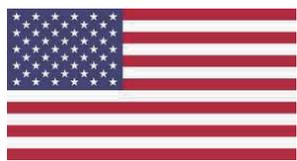
日本とアメリカにおける、労働に対する姿勢の違いを強く実感しました。これにより自身の今後のキャリア設計に対する視野が広がり、本当に良い経験になりました。

皆さんも参加して新たな発見を！



アイオワ州会議事堂





University of Northern Iowa



2~3月  
時期

5週間  
期間

約57万円  
費用

## ノーザン・アイオワ大学 英語・文化研修+海外インターンシップ

米国 アイオワ州 デモイン市

### 大学

現在のノーザン・アイオワ大学は1967年に設立されました。教員の養成を行う大学としてスタートし、今では90以上の多種多様な専攻があります。また、ウェルネスレクリエーションセンターやシアターなど設備が充実していることも大学の魅力の1つです。

### 滞在地域

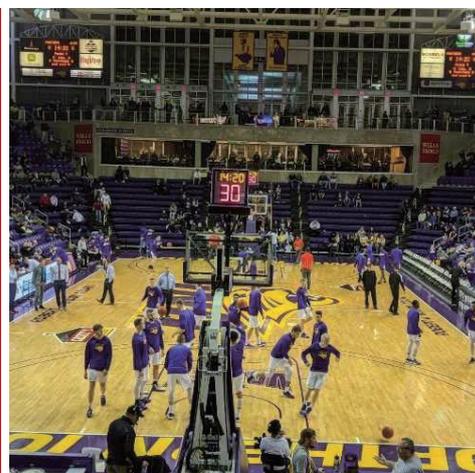
アイオワ州北部、シダーフォールズに滞在します。大学があるシダーフォールズには湖や自然公園があり、週末には豊かな自然を活かしたアクティビティが体験できます。

### この研修でできること！

The Culture and Intensive English Program (CIEP)の英語・文化研修、及び大学の授業・ワークショップへの参加に加え、ホームステイとインターンシップ（ジョブ・シャドーイング/職場体験）にも参加します。

CIEPでは、習熟度に合わせて週20-22時間の英語レッスンを受講します。この期間には、レッスンで学んだ英語を実際に使いながらアメリカ文化を体験する機会があります。

最終週のホームステイやインターンシップの機会を通してアメリカの文化や働き方などを学べます。



### 職場体験編 A Day at University of Northern Iowa

6:00	起床、ホストファミリーと朝ご飯、シャワー
8:00	インターンシップ先の高校到着
8:15-11:30	授業見学（1.社会学、2.ヨーロッパ史、3.小説家の講話、4.心理学）
11:30-12:30	高校の先生方とランチ
12:40-15:45	授業見学（5.統計学、6.時事問題、7.英語、8.代数学）
16:00-14:30	高校の先生に案内してもらい校内見学
17:00	帰宅 ホストファミリーと夕飯作り
18:30	夕飯 ホストファミリーとテレビをみながら談笑
23:00	課題 就寝



### VOICE（教育学部 清水そらさん）

「アメリカの教育って、どんな様子なのだろう？」

実際に自分の目で確かめてみたいと思い、インターンシップが含まれている、このプログラムに参加しました。

実際にアメリカの中学・高校に行ってみると、日本とは大きく違った学校風土が存在していて、日本の教育には無い、「良さ」がありました。



キャンパスの様子



しかし、それと同時に今まで気づかなかった日本の学校の良さも改めて感じることができました。この研修に参加し、日本の外を見ることで、日本にはない良さを知ると同時に、今まで気づくことのなかった、日本の良さも知ることができました。この研修は私にとって、日本にいただけではわからない、世界と日本の良さを知ることができた貴重な経験となりました。



2~3月  
時期

4週間  
期間

約60万円  
費用

# レスター大学 英語・文化研修

英国 イングランド中部 レスター市

## 大学

英語研修を行うレスター大学はレスター市内に位置し、中心部へアクセスし易いのが魅力です。学生の満足度において全英1位を獲得したこともある、イギリス屈指の名門大学です。そのため、世界中から多くの留学生が学んでいます。

## 滞在地域

イギリスのレスター市に滞在します。レスター市は2000年以上の歴史があり、町中に歴史的建造物が残っています。また、歴史博物館やスタジアムなどの観光資源があり、多くの観光客が滞在しています。

## この研修でできること！

この研修では、レスター大学の English Language Teaching Unit (ELTU) において、英語力とコミュニケーションスキルの向上を目的とした学習のほか、地域の人々との交流、近くの学校を訪問し授業を行うなど文化交流を行います。全日程ホームステイで、イギリスでの家庭生活を体験することもできます。

また、この研修には、休日のロンドン、ストラスフォード、オックスフォード等周辺地域への日帰り旅行も含まれており、学んだ英語を実際に使いながら、イギリス文化に触れることができます。



通学路の風景

## A Day at University of Leicester

7:00	起床、ホストファミリーと朝ごはん
8:10	大学へ出発
9:00-11:30	トピックに沿って学習
11:30-13:30	ホストマザーのサンドイッチを食べる 学生用ラウンジで談笑、ピアノ、卓球 etc..
14:00-16:00	週末のtrip事前学習、講演会など
16:00-18:00	友達とショッピング!!! ジェラートやホットチョコレートなど をおやつに!!!
19:00-20:00	帰宅 夕食準備のお手伝い
20:00-22:00	ムービーナイト、ホストファミリーと談笑
22:00	シャワー 就寝



## VOICE (教育学部 間中 風夏さん)

私は出発前、自分の英語力に本当に自信がありませんでした。しかし、レスターで過ごしたこの1か月間は、私の英語に対するモチベーションを上げ、「英語で話したことが相手に伝わるって、こんなに素敵なことなんだ」と、英語でコミュニケーションをとることの楽しさを知りました。

私の気持ちが変わった最大のきっかけは、ホームステイだと思います。一日大学で勉強をして帰ると、ホストファミリーが家で待っていて、イギリスの家庭料理や家族回らんの会話を一緒に楽しみました。そしてホストファミリーは本当に優しく私の英語を毎日、忍耐強く聞いてくれました。



休みの日に家族でお出かけをして、おいしいものを食べたり、きれいな景色を見に行ったり、ホストマザーの友達とライブに連れていってもらったりと、様々な場面でイギリス英語に触れ、貴重な経験をすることができました。最後の日には「私たちは、君のイギリスのお母さんとお父さんだからね。いつでも戻っておいで」と言ってもらえ、本当に嬉しかったです。今でも連絡を取り合っています。

もし、留学しようかなと思っているなら、間違いなくこの研修に参加することを強くお勧めします。自信をもって言うことができます。それくらい、この1か月は私にとって特別で、一生の思い出になりました！



2~3月  
時期

4週間  
期間

約48万円  
費用

# ブリティッシュ・コロンビア大学 イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート 英語・文化研修

**カナダ ブリティッシュ・コロンビア州 バンクーバー**  
大学

ブリティッシュ・コロンビア大学は、州立の名門総合大学です。1908年に創立され、2020年時点で約66,747人が学んでいます。また、国際的な知名度も高いカナダ屈指の名門大学でもあり、166か国から約18,323人の留学生が学んでいます。これまで卒業生の中から3人のカナダ首相、さらに7人のノーベル賞受賞者を輩出しており、カナダの大学のランキングで常にトップ3に入ります。

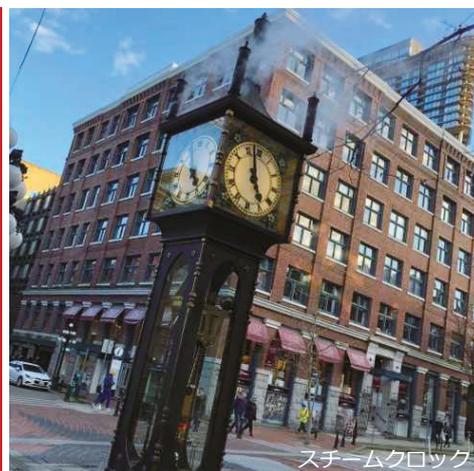
## 滞在地域

カナダ連邦ブリティッシュ・コロンビア州のバンクーバーに滞在します。2010年に冬季オリンピックが開催されたことで有名な都市です。カナダ国内において第3位の人口を誇るにも関わらず、すぐ近くに山が広がる自然豊かな都市です。

## この研修でできること！

ブリティッシュ・コロンビア大学内に  
あるELI (English Language  
Institute) の短期プログラムに参加し、  
グローバルなテーマである、環境、文  
化交流コミュニケーションなどについ  
て英語で学びます。また期間中、現地  
家庭でのホームステイで英語力のアッ  
プを図ります。

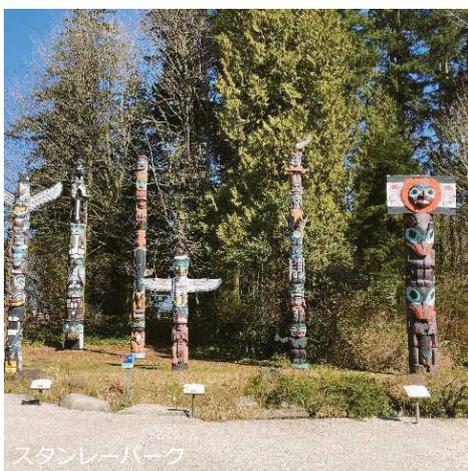
ELI講師陣は英語を母国語としない学生  
を対象とする教育の経験が豊富です。  
またELI内では「English Only  
Policy」が徹底されていますので、英  
語を使わなければならない環境の中で  
英語を学ぶことができます。



スチームクロック

## A Day at University of British Columbia

7:00	起床、ホストマザーのお手製朝食
8:00	バスで大学へ。大学内でコーヒーを購入
9:00-12:00	午前の授業、各週で違うテーマでの授業 (フィールドワークも！)
12:00-13:30	ホストマザーお手製ランチや大学内のピザをみんなでワイワイ食べます！
13:30-16:30	午後の授業：各週のテーマの授業や教室を出て大学内外での授業
17:00	友達と街に出て散歩 (時には夕飯を現地のお店で食べます！)
19:00	ホストファミリーお気に入りのクイズ番組を一緒に見る！
22:30	シャワーや明日の準備をして寝る。また明日★



スタンレーパーク

## VOICE (生命環境学部 山下尚浩さん)

カナダでの非日常は、僕にとってとても刺激的でした。英語の日常会話はもちろん、現地でしか知ることができないことなど、様々な体験ができます。バス通学で下車時にお礼を言う習慣や、サマータイムの変わり目、町ゆく人々の雰囲気など、授業以外にも「学べること」が溢れかえっていました！



また、多文化が混ざり合うカナダでは、僕の不慣れた英語も真剣に聞いてくれる現地の人々の温かみも感じることができました。机の前でなく、実際に見て、聞いて、肌で感じて知ることの大切さを学びました。

是非この自然豊かなカナダで、あなただけの体験や、たくさんの異文化を感じてみてください！

2 週間  
期間8月  
時期約17万円  
費用

## 杭州電子科技大学 / 釜慶大学校 / マレーシア・ペルリス大学

山梨大学では、令和3年度文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」というプログラムに採択され、中国、韓国、マレーシアの各大学と学生交流を行います。

そのプログラムの中では、短期プログラム、サマースクール、長期留学によるデュアルディグリープログラムなど、様々なスタイルの学生交流を行っていく予定です。

ここでは、全学の学生さんが参加できる短期プログラムについて紹介します。ホームページなど今後公開していく予定ですが、さらに詳しくプログラムについて知りたい方は国際企画課にお問い合わせください！

### 短期プログラム

2022年度（令和4年度）より毎年1回各大学それぞれと短期プログラムを実施します。

派遣先の国と地域の文化を体験し、各種交流活動を通じて学生同士の理解を促進し、コミュニケーションスキルを修得しましょう。また、現地の大学にて、AIミニ講座や体験授業、関連企業訪問などを行う予定です。中国語、韓国語、マレーシア語の学習経験は全くなくても問題ありません。

このプログラムについては支給要件を満たせば、日本学生支援機構（JASSO）からの奨学金を受給することもできます。

## 杭州電子科技大学 Hangzhou Dianzi University

中国 浙江省 杭州市



### 大学

杭州電子科技大学は、1956年に中国浙江省の杭州市に設立され、2015年4月に浙江省重点大学に選ばれた公立大学です。学部では57、大学院では70のプログラムを提供しており、28,000人の学生が学んでいます。理学・工学・管理学・文学・法学・教育学等の多くの学科を総合的に発展させている研究型大学として高い評価を得ており、特に電子情報分野においては、常に中国国内で高いランキングに入っています。

### 滞在地域

滞在先の杭州市は中国八大古都の1つであり、国家歴史文化名城に指定されています。また、西湖などの世界遺産があります。さらに近年アリババやタオバオなど、中国を代表するIT企業の本拠地としても注目されています。



# 釜慶大学校 Pukyong National University



📍 大韓民国釜山広域市

## 大学

釜慶大学校は4つのキャンパスに25,000人の学生を擁する韓国の大模大学です。61カ国376大学と覚書を締結しており、最近の5年間で1,371人の学生を派遣、841人の学生を姉妹校から受け入れています。ヨンダンキャンパスは、2015年度から企業に全面開放されて、「ドラゴンバレー・キャンパス」と呼ばれ、AI、IoT、ヘルスケア分野に特化した341社が居住する韓国東南部地域の産学連携拠点として注目されています。

## 滞在地域

釜山広域市は、韓半島(朝鮮半島)の東南端にある人口約340万の韓国第1の港湾都市であり、国際観光都市として知られています。面積はおよそ770.04km<sup>2</sup>。釜山は、都心に6つの美しい海水浴場があり、山と川、海が調和している自然に恵まれた都市です。恵まれた自然を楽しみながら散策できる海岸のハイキングコースや登山路も整備され、温泉も楽しめます。



# マレーシア・ペルリス大学 Universiti Malaysia Perlis

📍 マレーシア・ペルリス市



## 大学

マレーシア・ペルリス大学(正式名: Universiti Malaysia Perlis, UniMAP)は、2001年にマレーシアで17番目の公立高等教育機関として設立されました。マレーシア・ペルリス大学は地域を代表する工学系の大学として、特にエレクトロニクスとIR4.0、AIの教育に重点をおき、地域の電子およびITの発展を牽引してきました。マレーシア・ペルリス大学には本学で学位を取得したOB・OG計6名がAIおよびロボティクス分野の教員として活躍しています。

## 滞在地域

滞在先のペルリス市は、マレーシアのマレー半島西海岸北部に位置しています。マレーシア北端部にあり、プルリス州の周囲は、北側はタイとの国境になっており、南東側にクダ州があります。人口は約22万7000人となっています。州都はカンガー(Kangar)、王都はアラウ(Arau)です。ほかに主要な街としては、マレーシア・タイ国境にあるパダン・ブサル(Padang Besar)、ランカウイ島へのフェリーも発着している港町クアラ・プルリス(Kuala Perlis)があります。



# 交換留学



- 1学期から1年間の期間で海外交流協定大学と相互に学生・研究交流を行う制度です。
- 本学に在籍したまま留学をするので、山梨大学に授業料を納めれば、留学先の協定大学の入学料、授業料、検定料を納める必要はありません。

国名	大学名	大学について	リンク
英国	オックスフォード・ブルックス大学 (Oxford Brookes University)	● 創立：1865年 ● 国立大学 ● 近年Sunday Times紙の Good University Guideでベストニューユニバーシティに連続で選ばれている、質の高い研究と教育を誇る大学。18学部、160を超えるコースを開講している。	
オーストラリア	シドニー工科大学 (University of Technology Sydney)	● 創立：1988年 ● 州立大学 ● 約130の学士、約210の修士コースがある。交換留学プログラムでは学部授業履修プログラム以外に、大学付属機関でオーストラリア文化等の学習を通じて英語を学ぶプログラムもある。	
スロベニア	リュブリャナ大学 (University of Ljubljana)	● 創立：1919年 ● 国立大学 ● スロベニアで一番大きい大学であり、世界でも最大規模の大学の一つ。法学・経済・文化・工学・生物学・医学等23の学部と芸術関係の3つの専門学校を有している総合大学。	
タイ	コンケン大学 (Khon Kaen University)	● 創立：1964年 ● 国立大学 ● 17学部および大学院を有する総合大学。タイ語で受講する学部授業履修プログラム以外に、英語で授業を受講するプログラムもある。	
中国	杭州電子科技大学 (Hangzhou Dianzi University)	● 創立：1956年 ● 公立大学 ● 工学系のみならず、学部は57、大学院は70ものプログラムを提供している。理学、工学、管理学、文学、法学、教育学などの多学科を総合的に発展させている研究型大学で高い評価を得ている。	
中国	外交学院 (China Foreign Affairs University)	● 創立：1955年 ● 公立大学 ● 外交・国際政治・経済・国際法・外国語などの学部を中心とした、将来外交に携わる人材を育成するエリート学校で、多くの外交官や国際問題専門家を輩出している。	
ドイツ	ドレスデン工科大学 (Dresden University of Technology)	● 創立：1828年 ● 州立大学 ● ドイツでも極めて歴史ある工科大学だが、現在では数学を含む自然科学、環境科学、人文科学、社会科学、医学も提供する総合大学。	
フランス	リヨン第三大学 (Jean Moulin Lyon 3 University)	● 創立：1973年 ● 公立大学 ● フランス第二の都市リヨンに位置する文系大学。フランス語で受講する学部授業履修プログラム以外に、英語で授業を受講するプログラムもある。	
米国	イースタン・ケンタッキー大学 (Eastern Kentucky University)	● 創立：1906年 ● 州立大学 ● 教育系の専攻分野が特に充実しているほか、ビジネスや理系科目も広く開講しており、幅広い分野の学習が可能。	

## 留学を思い立ったら・・・

- 留学には、通常1年～1年半ほどの準備期間が必要です。大学生活の**早い段階から準備**を開始することが**留学実現のカギ**となります。留学に関心を持ち始めたら、**国際企画課**まで相談に来てください！
- プログラムの申請には、**TOEFL**や**IELTS**などの語学試験の点数が必要です。日頃から外国語に触れる機会を作り、気軽に今の英語力を測ることができる学内TOEFL (TOEFL-ITP、年2回実施)を受験し、目標を設けて**積極的に語学力の向上に努めてください！** 学内では、留学生と英会話を楽しんだり、日常的に外国語や海外の文化に触れることのできる**G-フィロス (グローバル共創学習室 (B1-221))**もありますので、ぜひ活用してください。

※各大学の応募資格詳細は、国際交流センター・国際部ホームページ、または、新入生ガイダンス資料を参照下さい。

# 交換留学体験記

イースタン・ケンタッキー大学（工学部 八板光輝）

## 留学したきっかけ

2年生の時に大学の夏季海外研修プログラムに参加して、それが初めての海外経験となりました。日本とは異なり、様々なバックグラウンドを持つ人が多い環境に刺激を受け、憧れ、自分もこの環境で学びたいと思いました。この経験がきっかけとなり、「次は長期でアメリカへ行こう」と決意し、交換留学に至りました。



## 留学へ行って良かったこと

海外で様々なバックグラウンドを持った友人を作れたことが良かったことの1つです。アメリカの大学は多様性に富んでいます。アメリカ人に限らず、南米、ヨーロッパ、アジアなどから来た留学生と友人になることができました。アメリカ人の友人は勿論ですが、留学という共通点を通して仲良くなった友人は私にとってかけがえのない宝物となりました。

また、英語が留学後にしっかり役立っているというのも良かったです。研究を始めた時に苦勞する事の1つは英語の論文を読む事です。留学中は授業やディスカッションなどを英語で行っていたので、帰国後、英語の論文で躓く事なく、良い研究生活のスタートができました。研究のディスカッションを英語でしたりすることもあるので、実利的な意味においても留学は非常に有意義でした。

## 留学を考えている人に一言

「留学でしか達成できない目的は何か」ということを考えることが留学を成功に導く鍵であると思います。

英語ができるようになりたいから留学をしたいというだけではなく、英語をツールとする仕事を目指したいと思ったときのために、英語学習以外の目的も出発前に考えておくと、より充実した留学になると思います。

オックスフォード・ブルックス大学（教育学部 成島未彩）

## 留学したきっかけ

私は1年次に春季海外研修プログラムに参加し、英国レスター大学でイギリスの文化を学びました。伝統的な街並みや異世界観に魅了され、長期滞在を通してイギリスの文化や生活をより深く学びたいと思ったことが、オックスフォード・ブルックス大学への留学の決め手となりました。



## 留学へ行って良かったこと

オックスフォード・ブルックス大学には140か国以上から学生が集まるため、授業や様々なイベントを通して世界中に友達をつくることができます。留学をしていなかったら出会うことのできたであろう人々との交流は、刺激的であり毎日が発見の連続でした。現地の人々との出会いは、この留学で得た一番の宝物です。授業では現地学生同様に扱われ、課題に対する見解を問われたり、多大な課題が課されたりし、予復習には現地学生以上の労力を要したため、大変苦勞しました。しかし、それらの課題を地道にこなす忍耐力を身に付けることができました。

その他にも、見知らぬ地で生活する力や、現地の人々とのコミュニケーション能力、様々な課題を解決するための決断力や行動力など、短期間で多くの能力を養うことができました。自分の意志や考えが重要とされる環境での生活を通して、自己のアイデンティティを磨くことができた点も大きな成果です。以上のように、留学は国内では得ることのできない経験ができ、様々な能力を養える絶好の自己成長の機会です。迷っている方には、ぜひ挑戦していただきたいです。



## 交換留学の実際をインタビュー

交換留学って実際どんな感じ？留学された先輩達に聞いてみました！



### 交換留学を決めたきっかけは？

- ◆ **山梨大学夏期海外研修プログラム**に参加し、1か月間あらゆる面で「異文化」に触れ、もう少し**アメリカの文化を体験したい**、自分の英語力の未熟さを目の当たりにしてもっと**英語を話せるようになりたい**と思ったからです。  
(イースタン・ケンタッキー大学 田中広海さん)
- ◆ 自分の知らない**世界や異文化に触れたい、理解したい**と思ったからです。また、自分の専攻である**ワイン科学の勉強**ができるからです。  
(リュブリャナ大学 賀茂いずみさん)
- ◆ 自身の専門分野の**公共土木施設の先進国であるイギリス**で、それらの構造やメンテナンスの仕方を学びたいという気持ちがあったからです。また、日本とは異なる**新しい環境に飛び込み、英語を利用して世界中の人々と交流し自分の可能性を広げられる絶好の機会**は、この大学生活が最後のチャンスだと思ったからです。  
(オックスフォード・ブルックス大学 繁田昂治朗さん)

### 留学して1番良かったことは？

- ◆ **自分への自信がついた！**  
毎日が**試行錯誤の連続**だった留學生活の中で、特に授業の履修に関して自分で交渉し壁を乗り越えたことが大きな収穫であり、自分への自信に繋がったと感じています。  
(リュブリャナ大学 賀茂いずみさん)
- ◆ **積極性&自信を得られた！**  
留學生活で自分から話しかけることが当たり前になり、**積極性と自信**を得ることができました。どんなことにでも挑戦する中で**大変なことも多く**ありましたが、とても充実した時間を過ごすことができました。さらに、様々なことに取り組むなかで抱えた、多くの問題を解決する**処理能力**も付きました。  
(イースタン・ケンタッキー大学 田中広海さん)



### 休みの日はどう過ごしたの？

- ◆ 多国籍の留學生と共に寮生活を送ったり、**ワイナリー巡り**をしたり、**イタリア人宅にホームステイ**をしたり、とても有意義な時間を送ることができました。  
(リュブリャナ大学 賀茂いずみさん)
- ◆ 現地学生や、留學生と様々なスポーツをしたり、**ワイナリーでのインターンシップ**も経験しました。  
(コンケン大学 石塚友也さん)
- ◆ サッカーや、IEC (International English Club)、Japanese Societyといった様々なクラブ活動に参加していました。  
(オックスフォード・ブルックス大学 繁田昂治朗さん)
- ◆ 寮の友人と、大学で開催されている様々なイベントに参加しました。長期休みには、友人宅でホームステイをさせてもらいました。  
(イースタン・ケンタッキー大学 田中広海さん)
- ◆ 現地の友人と料理や散歩、ハイキング等様々なことをして過ごしていました。長期のお休みの時はヨーロッパの様々な国にバックパックを持って旅行していました。  
(ドレスデン工科大学 大石恵さん)

## 授業は実際どんな感じ？

◆私は学部の授業を取るのではなく、研究メインの留学をしました。タイで穫れるフルーツを使って果実酒を作る過程の中で、様々な作業や器具、装置の使い方の英語に戸惑いました。自分以外に日本人はいなかったので、自ら調べ、学びながら研究を進めました。簡単には助けてもらえない環境の中、何かうまくいったときや、自分が今まで学んだことに少しでも繋がったときは、とても気分がよかったです。

(コンケン大学 石塚友也さん)

◆私の専攻である生物の授業をとり、生物の基礎的な知識を英語で身につけると同時に、日本の大学では扱われることの少ないジェンダーの授業や専門的な生物の授業も履修しました。アメリカの大学は専門分野以外にも、興味のある授業を自由にとることができるので、アフリカンアメリカンの授業や栄養学の授業なども取りました。授業は大変でしたが、授業担当の先生や友人の助けもあり、楽しく授業を受けることができました。

(イースタン・ケンタッキー大学 田中広海さん)



## どんな留学だった？

◆専攻である生物や興味のある専門外の授業を英語で受けました。授業は大変でしたが、先生や友人の助けで楽しく過ごすことができました。様々なイベントに参加することで、語学力が向上しました。

(イースタン・ケンタッキー大学 田中広海さん)

◆専攻のワイン科学の授業を受け、学外で多国籍の留学生と寮生活を送り、ワイナリー巡りをし、イタリア人宅でホームステイをしたりととても有意義な留学生活を過ごすことができました。

(リュブリャナ大学 賀茂いずみさん)

◆積極的になり、考え方の幅が広がった留学でした。1年という限られた時間の中で悔いのないよう、したいことを必ずやり遂げようと思い、多くのイベントに参加しました。イギリスという様々な国の移民がいる国で、自分の考え方がとても一つのことにと固執していることに気付くことができました。

(オックスフォード・ブルックス大学 繁田昂治朗さん)

◆たくさんの刺激を受ける1年間でした。様々な人と交流し、自分が今まで知らなかった多くのことを知り、それについて考える機会を得ることができました。また日本から離れた環境に住み、比較ができることで、日本の魅力や海外との違いなどをより明確に実感できたと思います。

(ドレスデン工科大学 大石恵さん)



## 交換留学を検討している方へ一言！

◆行かずに後悔するより行ってよかった、と実感しました。ぜひ、みなさんも後悔しないよう、この機会に留学してみてください!!!

(リュブリャナ大学 賀茂いずみさん)

◆最初の目的は海外で長く生活してみたい、全く違う環境で生活してみたいなど何でもいいと思います。大切なことは行ってから、自分がどれだけその環境に対応していき、英語だけの環境下において、自分自身をあらゆる場面で高めるチャンスを存分に有意義に使うことだと思います。人生の中でも何にも変えられないとても貴重な体験がたくさんできると思います。

(イースタン・ケンタッキー大学 田中広海さん)

◆自分のしたいことを探したり、やりたいことを思う存分できるのは大学生の特権です。英語を利用して世界中の人々と交流して自分の可能性を広げられる絶好の機会です。ぜひ、留学に行ってみてください。

(オックスフォード・ブルックス大学 繁田昂治朗さん)

◆自分自身にとって絶対に役に立つ経験ができます!! 未知のことに挑戦するのは勇気がいることですが、是非一步踏み出してみてください!

(ドレスデン工科大学 大石恵さん)



# 年間スケジュール

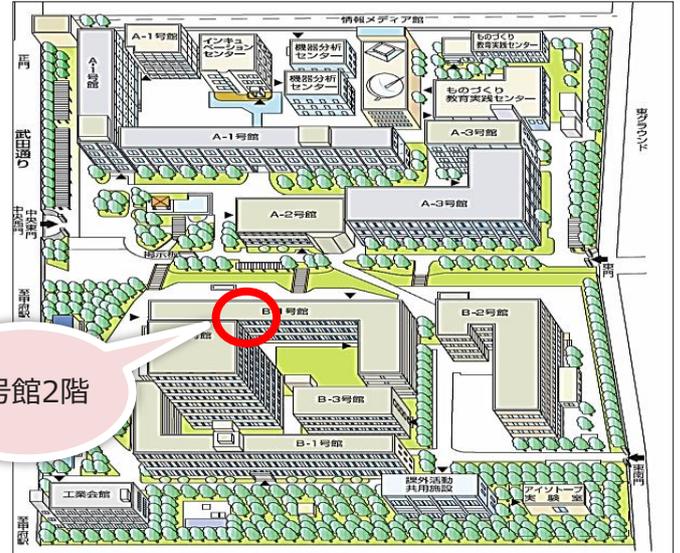
参加するプログラムを決めたら、計画的に準備を進めよう！

月	春季・夏季海外研修	交換留学	説明会などイベント
4	夏季海外研修申込期限（4月末）	情報収集！ 大事です！	・夏季海外研修プログラム説明会 ・個別相談会 ・JASSO奨学金申込（夏季）
5	渡航前の <b>集中講義</b> 授業開始 «G-フィロスで英会話練習も！»		・交換留学 帰国報告会 ・春季海外研修 帰国報告会
6	出発前の準備で安心！		留学体験者の生の声を聞いてみよう！
7			
8	◆グランド・ビュー大学夏季研修（8月・9月） ◆ケンタッキー大学夏季研修（8月・9月） ◆杭州電子科技大学研修（8月） ◆釜慶大学校研修（8月） ◆マレーシア・ペルリス大学研修（8月）	秋学期スタート留学生 順次出発	
9	春季海外研修募集開始	9月1日 学内申込締切	
10	春季海外研修申込期限（10月末）	翌年度留学用 募集要項公開	・春季海外研修プログラム説明会 ・個別相談会 ・JASSO奨学金申込（春季）
11	渡航前の <b>集中講義</b> 授業開始 «G-フィロスで英会話練習も！»		・交換留学 帰国報告会 ・夏季海外研修帰国報告会
12			山梨大学留学応援プログラム 奨学金申請開始
1		春学期スタート留学生 順次出発	山梨大学留学応援プログラム 奨学金申請期限（1月末）
2	◆プリティッシュ・コロンビア大学イングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート春季研修（2月・3月） ◆レスター大学春季研修（2月・3月） ◆ノーザン・アイオワ大学春季研修（2月・3月）		その他の奨学金は提出時期 などCNSで確認しよう
3	夏季海外研修募集開始	3月1日 学内申込締切	

※現時点での予定です。時期等は変更になることもありますので、詳細は決まり次第CNSにてお知らせします。定期的にご確認ください。

# 国際交流センター・国際企画課のサポート

海外研修・留学に少しでも興味を持ったら、まずは国際企画課へ！



## 海外研修・留学の手続き・奨学金・書類に関してはこちら

国際企画課 (B1号館2階225)

E-mail : [yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp](mailto:yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp)

TEL : 055-220-8703



奨学金に関する情報はここでもらえます！  
手続きや書類準備もサポートします！

## 海外研修・留学/英語学習相談・各種英語試験対策はこちら

英語学習アドバイザー室 (B1号館2階223)

英語学習・留学相談&プライベート英語レッスン予約

→URL: <https://www.ciee.yamanashi.ac.jp/reservation/>



英語学習・留学アドバイザー



石川綾美



南部恵美

あなたにぴったりの留学スタイルを一緒に  
見つけましょう！  
留学準備の英会話・IELTSやTOEFLなどの  
レッスンも行っています！

## 海外研修・留学先の学習内容・プログラムに関してはこちら

會田研究室(B1号館2階216)

E-mail : [taida@yamanashi.ac.jp](mailto:taida@yamanashi.ac.jp)

「現地の授業・寮・生活」、「取得する単位のこと」、「現地の人との交流」等、みなさんが気になる情報を提供します！

担当教員



會田篤敬

発行者/山梨大学国際交流センター・国際部国際企画課

発行年月/2022年3月

※本パンフレットに掲載されている情報は2022年3月現在のものであり、変更となる場合があります。

